Windomの解答速報 杏林大学(医) 化学

Ⅰ
問 1
ア・・・⑤
問 2
イ・・・1
ウ・・・6
エ・・・1
問 3
オ・・・①
④
問 4
カ・・・1
キ・・・6
ク・・・2
問 5
ケ・・・①
コ・・・⑦
問 6
サ・・・6
シ・・・0
ス・・・2
問 7
セ・・・①②④

Ⅱ
問 1
ア・・・5
イ・・・0
ウ・・・3
エ・・・0
オ・・・5
カ・・・0
キ・・・1
問 2
ク・・・⑧
ケ・・・④
コ・・・⑥
問 3
サ・・・1
シ・・・2
ス・・・2
セ・・・0
ソ・・・0
タ・・・4
問 4
チ・・・8
ツ・・・8
テ・・・5
ト・・・⑤
問 5
ナ・・・③⑤⑦
ニ・・・①⑥⑨
ヌ・・・②
ネ・・・⑥⑨

Ⅲ
問 1
(1) ア・・・①
(2) イ・・・④
(3) ウ・・・⑦
(4) エ・・・⑦
オ・・・⑧
(5) カ・・・⑨
(6) キ・・・①
問 2
(1) ク・・・1
ケ・・・4
コ・・・②
サ・・・4
(2) シ・・・3
ス・・・6
セ・・・②
ソ・・・4

講評

大問 3 題。Ⅰは Al についての知識と計算問題。難易度はまさに標準レベル。Ⅱは脂肪族ジエステルの構造決定について。問 5 で D が直鎖であるという条件に注意しないと結果が大きく変わってしまう。

Ⅲの問 1 の気相平衡は，具体的な物質ではないが，典型的な設問ばかりであり，時間さえあれば解けたのに，と思った受験生が多かったと思う。また，問 2 の混合気体の計算も同様に，標準レベルのものであった。

今年は，計算にとくに面倒なものはなかったが，60 分という時間を考慮すると，なかなか厳しく，また，杏林らしい「すべて選べ」という設問の採点にもよるが，自己採点で 7 割以上，実質得点が 7 割であれば，十分勝負になるであろう。